

2022年度学習支援計画書(シラバス)

科目名			担当講師		
服飾造形			木寺 早月		
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数	
必修	実技	ファッションクリエイト科	2	600	時間
担当講師の経歴又は実務経験					
アパレル販売職を経験後、服飾専門学校教員に就任					
授業概要					
衣服製作におけるデザイン、作図、縫製の知識、技術の習得と応用					
学習到達目標					
一年次よりもさらに知識と技術を深め、服作りの行程、素材選びなどを学生自身で考えられる力をつ					
テキスト及び教材					
文化ファッション大系服飾造形講座など					
授業内容					
回	テーマ	内 容			
1~5	パターン演習	基本的な原型・パターン展開の復習、演習			
6~20	パンツ原型	パンツ原型の製図、仮縫い、試着補正、パターン修正			
21~90	夏に向けた作品製作 (パンツ、アウター)	パンツ、アウターのセットアップのデザイン検討 パターン作成、仮縫いを行い、デザインやバランスを調整 デザインに沿う素材を選び縫製する			
91~135	素材研究 ピッグスキン (グループ製作)	ピッグスキンを使用したデザインを検討し選定する グループごとにパターン作成、仮縫い、裁断、縫製			
136~140	まち飛び作品	行事販売用の商品製作			
141~210	総裏コート	素材に合わせたデザイン検討 パターン作成、仮縫いを行い、デザインやバランスを調整 デザインに沿う素材を選び縫製する			
211~320	春に向けた作品製作	デザインの確定 パターン作成、仮縫いを行い、デザインやバランスを調整 裁断、縫製、小物制作			
321~330	自由作品製作	自由に作品を製作する			
成績評価の方法及び基準					
構造理解度、製作知識度、作品完成度、表現力などを授業内、提出物により評価する。					
評価		成績評価の到達度			
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている			
B	普通	一定の理解、知識、技術がある			
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある			
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している			
E	不合格	理解、知識、技術が不足している			